



# チー ム 身 延

学校の理念：「すべての子どもに笑顔があふれる学校を・・・」

身延町立身延小学校  
Tel 0556-62-0066  
Fax 0556-62-0368

1年を24等分した二十四節気と、72等分した七十二候とがあり、この頃のことを、七十二候で「梅子黄なり（うめのみきなり）」といいます。早春の開花から4か月あまり、梅がまるまると実り、熟し始めました。店先でも青梅や黄梅が並び、その周りには梅酒用の瓶や氷砂糖などがお目見えします。「梅はその日の難逃れ」と言われます。「朝茶」も同じように言われますが・・・。梅の実には健康パワーがたっぷりと詰まっています。疲労回復効果の高いクエン酸、若返りのビタミンとも呼ばれるビタミンEも豊富です。青梅には有害物質が含まれますが、焼酎や砂糖に漬けることで分解できます。一方、梅干しには半熟若しくは完熟、ジャムには、完熟梅が最適だそうです。今夏も酷暑が予想されます。工夫して暑気を払い、健康でこの夏を乗り越えていきたいものです。



身延小玄関横の梅

## 第1回児童総会

5月20日（木）の2，3校時に、児童総会がありました。各教室とオンラインでつなぎ意見交換が行われました。令和4年度の「児童会テーマ」は、『夢と希望を信じて、輝く未来に飛び立とう！』です。画面を通してそれぞれの学年からたくさんの意見が出されました。

私の挨拶の中（一部抜粋）で、「児童総会は何と言っても最高議決機関です。つまり、皆で話し合い、児童会の考えや思いを決定するところで、とても重要な会議です。どんな児童会活動をするのか、具体的な活動が必要となります。具体的な目標やめあてに向かって、一人一人が積極的に挑戦するようになれば素敵な学校が創れると思っています。

よりよい学校に成長していくために、自分に何ができるのか？」「もっと充実した学校生活を送るためには、何をしなければならないのか？」ということ、皆さん一人一人が自分事として真剣に考えましょう・・・」後略。

「あなたの国があなたのために何ができるかを問わないでほしい。あなたがあなたの国のために何ができるかを問うてほしい。」これは、アメリカ合衆国第35代大統領のケネディが就任演説で述べた言葉です。ケネディ大統領は、この言葉で何を伝えたかったのでしょうか？



各教室にて児童総会に参加

一人一人が自分なりに考え、一つ一つの着実な行動として実践することにより、身延小学校はさらに素晴らしい学校になると信じています。みんなが同じ気持ちをもって高みを目指すことが大事になりますね。

それにしても、我々大人の世界でも同じ事が言えると思います。いや、学校は、大人の世界の縮図です。現在の世界情勢も含め、暗いニュースばかりが飛び交う中、子どもたちに、「大人の行動行為を真似しなさい。」と、胸を張って言えるのでしょうか。悲しくなります。



オンラインでの児童会本部の提案

## 中部支会陸上記録会

去る6月1日(水)、絶好のコンディションのもと、下山小学校のグラウンドにおいて身延町の小学生が一堂に会し陸上記録会を実施しました。



開会式では、池上歩希さんの開会の言葉に始まり、佐野里菜子さんの終わりの言葉で締めくくり、いよいよ記録会がスタートしました。緊張感、不安感、安堵感、達成感等々、いろんな気持ちを味わうことができました。とても貴重な体験です。

一つの行事が終わる毎に、子どもたちの変化が分かります。たくさん努力しても勝てないことや成功しないこともあります。でも、たとえ「成功」しなくても「成長」することはできます。大切なのは、そこまでに至る過程だと思っています。

短時間の練習期間ではありましたが、多くのことを学んだ陸上記録会だったと感じています。

※残念ながら、感染症拡大予防のため、保護者の皆さんは観覧していただくことができませんでした。大変申し訳ございませんでした。



## 学びの向学館(身延会場)がスタート

6月4日(土)に身延町公民館身延分館(身延小学校調理場横の建物)にて学びの向学館(小学生学習サポート事業)がスタートしました。身延町教育委員会では、町内の児童生徒に学びに向かおうとする心を育み、学習

に対する動機付けを行うと共に、学力を伸ばしたいという願いで「学びの向学館事業」を実施しています。小学生3年生~6年生を対象に、休日の学習サポートをしています。7年目になります。講師は退職された先生方です。6月から合計20回開催し、すべて土曜日です。個々人の都合で、お休みの日があっても構いません。まずは、登録してみても如何でしょうか。勿論無料です。ご家庭でも子どもたちに勧めてみてください。きっかけづくり、果敢にチャレンジする気持ちを大切にしたいですね。

保坂教育長から開校に当たり、「目標は、低くもった方が良いて、本当?!」という、興味深く、今後の指針となる示唆に富んだお話がありました。



保坂教育長の励ましの言葉

5月27日(金)の8時過ぎに、大雨警報が発令されました。登校し終わったあとでしたので、通常通り授業を実施しました。その後、雨が止み、10時20分からの休み時間には、グラウンドで遊ぶ子ども達の姿が・・・改めて昨年のグラウンド改修工事のありがたさを感じました。

この日は、引き続き熊の目撃情報もありました。今回は、東谷方面でしたが、行動範囲を考えると、身延町では、どこの場所においても注意するべきだと感じています。

※こぼれ話・・・大雨警報が発令された日、この日はグラウンドもベストコンディション、午後からは、「さあ、グラウンドで陸上記録会の練習だ。」と思いきや、子どもたちは、朝からの警報級の大雨で、長靴登校をしていました。当然のことですが・・・外で上履きを使って練習をしようとも考えましたが、体育館練習に切り替えました。残念無念・・・ 文責：身延小学校 校長 片田幸樹

身延小Gの見事な水はけ!

